



南島原市



絵はがき：谷水棚田(南有馬町)／フェスティピタス ナタリス(北有馬町)／
イルカウォッチング(加津佐町)／瀬詰崎灯台夕陽(口之津町)

南向きに生きよう!

1

輝きあふれる!!南島原

2

[自然・ひと] [歴史・史跡] [交流・文化] [伝統・産業]

魅 魅せよう個性!

4

活 活かそう地域力!

6

守 守ろう環境!

8

支 支えよう元気!

10

育 育もう人間力!

12

競 競おうアイデア!

14

◎市長メッセージ

16

絵はがき：深江諏訪神社の社叢(深江町)／みそ五郎まつり(西有家町)／
鮎帰りの滝(有家町)／大崎鼻からの風景(布津町)



《17ページの写真》
南島原市立口之津小学校 6年生
飯田 瑞季くん 山本 直樹くん
松尾 洋輝くん 笹田 直太くん
上畠 悠貴くん(白浜海水浴場にて)

《1ページの写真》
南島原市立有馬小学校
池田 結花さん(4年生)
吉田 智哉くん(3年生)
池田 香菜さん(2年生)
池田 梨紗さん(1年生)
(エコ・パーク論所原にて)



南向きに生きよう!

緑とぬくもりのある感動創造産地 ●

南島原市は、雲仙山麓の南から南東斜面に位置する、太陽の光に恵まれた明るい地域です。

「南」という言葉から思い浮かぶのは、太陽、光、温暖な気候…、そして緑の大地、青い海へとつながり、さらには、健康、快適などのイメージへと大きく広がっていきます。

「南向き」の「太陽」を強調することは、イメージの向上だけでなく、農水産物などの安全性や安心性のアピールに大いに役立ちます。

また、「南向きに生きる」という言葉は、「南向きに生きる」ことを連想させて、人生への積極的な姿勢を伝え

太陽と自然の恵みで ひとときわ輝く南島原市

ます。「自然」に抱かれて、健やかに、伸びやかに「ひと」の「ぬくもり」とともに暮らす、人間らしい生き方を強く感じさせます。

本市が目指すまちづくりは、降り注ぐ「太陽」の光と豊かな「自然」がもたらす「恵み」を活かし、魅力あふれる地域情報を内外に発信することによって人々の交流を広げて、「感動」と「輝き」を共有しようという、とても前向きなものです。

こうした基本理念をもとに、本市は新たな魅力づくりに向けて前向きに取り組む、希望あふれる将来像を描いていきます。

地域力を活かして自立するまち

豊かな自然と共生する調和した「まち」と「いなか」



健康的で安全な「食」の産地

市民と行政の協働でつくるまち





1 平成新山
2 イルカウォッチング
3 クルマエビ出荷風景

豊かな自然と共生する調和した「まち」と「いなか」

雲仙天草国立公園に含まれる本市は、豊かな緑や美しい海岸線に囲まれています。人々は自然とともに暮らし、その大切さを強く認識しています。

自然環境は、心と体の健康づくりや住みよい環境づくり、良質で安全な農水産物の生産など、人々の暮らしに深く関わっています。

市民生活の利便性を高めるま

ちづくりを進めるとともに、いならずらに都市化だけを指す過度な開発は抑え、本市の最大の財産であり地域文化の源でもある自然や生態系の保全に努めていきます。

この地域ならではの、この地域だけが可能な、太陽と自然に抱かれた明るく豊かで魅力的な「個性のあるいながづくり」を進めていきます。

自然・ひと

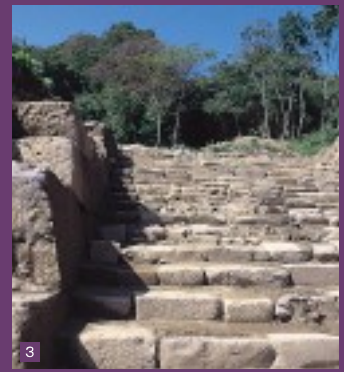


キリシタンの歴史と文化

本市には「島原の乱」終結の地と知られる原城跡をはじめ、日野江城跡やキリシタン墓碑など数多くの史跡が残されています。

日野江城跡は、戦国大名有馬氏の居城でした。有馬氏は1540年代には、島原半島から佐賀県小城市一帯を領有し、現在の長崎県、佐賀県に十一の支城を配置しました。

島原の乱は、1637年、天草四郎を総大将とした島原天草のキリシタン農民と浪人衆が、原城跡に籠城し、幕府の大軍を相手に約3カ月もの攻防戦の末、幕府に多大な損害を与えました。原城の籠城戦は、幕府の鎖国政策につながった日本史上の大事件です。



1 原城跡に建つ天草四郎像
2 吉利支丹墓碑（国指定史跡）
3 日野江城跡（国指定史跡）

歴史・史跡



輝きあふれる!! 南島原

国際色豊かな地域をつくる交流拡大
 1562年、領主有馬義直が領内にキリスト教布教を許可、長崎開港前の1567年に口之津港に最初のポルトガル船が入港し、南蛮貿易が始まりました。1580年、日本初のイエズス会の中等教育機関「有馬のセミナリヨ」が日野江の城下町に設置され、ルネサンス期の西洋教育が伝えられました。最大時には、130名もの少年たちがラテン語、ポルトガル語、日本語や音楽、地理学などの教育を

受け、1582年日本で初めて天正遣欧少年使節がヨーロッパに旅立ちました。少年たちが持ち帰ったものには、活版印刷技術や西洋音楽など様々な文化が渡来し、当時の日本で、国際交流の最先端地を形成していました。また、現在では、旧町から引き続き与論町や小豆島町と交流が行われています。

日本初の鑄鉄金属活字使用の活版印刷機(複製)



1 天正遣欧少年使節像(京都大学附属図書館所蔵)
 2 口之津港
 3 銅版画「セビアの聖母」

交流・文化



地域力を活かして自立するまち

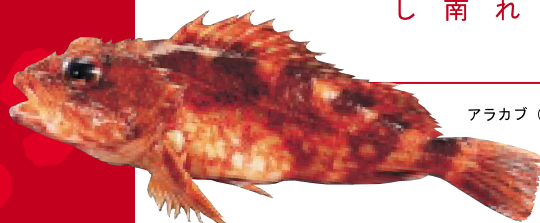
本市は、「1億人のいぶくろ」と言われる島原半島にあります。豊かな大地に育つ様々な種類の農産物や有明海の新鮮な水産物など、農林水産業において、古くから豊富な生産物を供給してきました。また、歴史と伝統技術に育まれたそうめんも全国的に知られていて、他にも多くの特産品が生み出されています。

それらのブランド化を進め、付加価値を高めながら競争力や販売力を強化していきます。また、各地域には、特色あるまつりが1年間を通して行われています。これらを通じて、南島原市を全国各地へPRいたします。



1 原城一揆まつり
 2 島原手延べそうめん
 3 ありえ浜んこらまつり

伝統・産業



アラカブ(カサゴ)



保育園児龍踊り披露（加津佐地区祭り）

魅せよう個性！

理解を深める
地域情報の発信と
内外交流の拡大

広域にわたる、人や物、
情報の交流を深めるとともに、
新しい出会いや発見を
生み出すための交流促進策を
推進します。

内外に魅力をアピールする
「地域情報の発信」

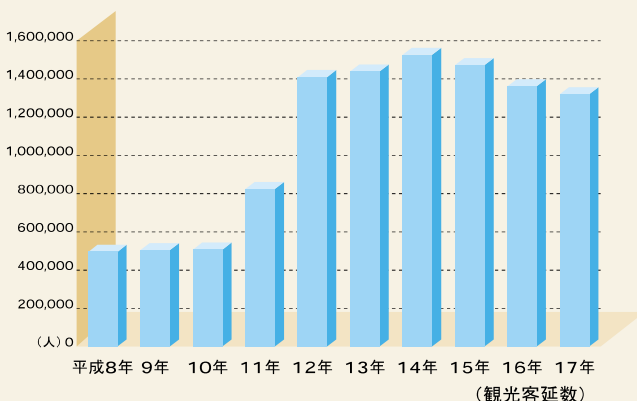
地域情報を発信し、本市の魅力を
広く知ってもらうことで、交流の拡
大や産業の活性化などの効果が期待
できます。インターネットはもちろん、
テレビや新聞など、多面的な媒
体を活用した効果的な情報の発信を
推進し、本市の知名度向上と魅力的
なイメージの確立を図ります。

多くの人を呼び
「観光振興策の推進」

自然公園や史跡など、文化財の周
辺整備を進めます。施設や設備の充
実によって拠点性を高め、市内の観
光拠点を結ぶ観光ルートを作ります。
また、時代に応じた観光客のニーズ

データでみる 南島原市

● 年次別観光客数の推移（資料：県観光振興推進本部）



● 宿泊施設数・収容人員数（平成17年） 収容人員／軒数





みずなし本陣ふかえ



そうめん試食会（福岡市）



南蛮料理再現



与論島「かりゆしバンド」コンサート



そうめんの手延べ体験

国際交流は本市が重点的に進めなければならない施策の一つです。交流を国外にも広げること、市民の国際感覚の醸成や産業振興など、

視野を広げ
国際色豊かな地域をつくる
「国際交流の拡大」

本市の活性化のためには、国内他地域との人や物、情報などの交流を深めることが重要です。鹿児島県与論町と香川県小豆島町とは旧町からの交流を引き継ぎ、姉妹都市交流を行っております。今後は、両町を訪問する機会を設け、相互交流を進めていきます。

相互の理解と連携を深める
「地域間交流の拡大」

本市には、古くから地域に伝わる祭りや町の活性化を目的に開催されてきたイベントがあります。南島原らしい特色あるものとなるよう、新しいふるさとづくりのために、市全体で支えていきます。

住民の一体感を醸成する
「市民交流の拡大」

を満たす取り組みを強化し、本市の様々な資源を活用した体験型観光メニューを充実させます。

原城跡の検証を重ねて、地域の活性化につなげたい！

きらり
南島原びと



ペーロン大会（マリンフェスタ）

様々な効果が期待されます。特に、本市はキリスト教にまつわる歴史を持つことから、アジア、ヨーロッパ各国との関係をさらに深めます。

交流範囲を広くする
「基盤整備の推進」

道路や港湾等の基盤整備ならびに、公共交通機関の拡充や情報網の整備によって交流活動を支援します。島鉄バスの13路線への財政支援を継続します。



土石流被災家屋保存公園

内山 哲利さん
原城跡観光ガイドの会 会長

大体、僕はふるさとを自慢する方なんです。ふるさとのことをもっと勉強して形にしたいという思いで、ガイドの会を発足しました。生涯学習の一貫として続けていくつもりです。

また、私たちの活動が、南島原市の観光振興の一つの指針になればいいなと思っています。観光客を迎え入れるという意識を持つことが地域の活性化につながり、色々な効果が生まれてきます。地元を愛して活動をしている人間がいることは、地元の人にも刺激になります。大きなビジョンですが、最終的にそこまでいければいいですね。



そうめん手延べ風景



自立する産業の育成と
雇用の確保

新たな雇用を生み出す
産業を創造、育成するために、
地域の資源を活かしながら、
幅広い分野での振興策を
推進します。

太陽と大地の恵みを育て
価値を高める

「農林業の振興」

安心・安全な食材産地として、「南島原ブランド」の確立に努めます。付加価値を高め、競争力や販売力を強化する取り組みを支援します。また、後継者を育成し、農業経営の安定と生産の向上のために、引き続き農業農村整備事業を進めていきます。

良質な資源を活かし

次代へ育てる
「水産業の振興」

水産物については、ブランド化や産地情報の発信などにより、さらに大きな付加価値を生み出すための施策を強化します。本市の特性に適した種苗の放流を行い、栽培漁業や資源管理型漁業に力を入れていきます。

データでみる 南島原市

● 農産物産出状況 (資料：第53次長崎県農林水産統計年報)

(単位：1,000万円)

農業産出額	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
南島原市内	いちご	ばれいしょ	葉たばこ	肉用牛	生乳
2,210	263	219	212	147	138

● 畜産農家戸数と飼養数、飼養羽数 (第53次長崎県農林水産統計年報)

(飼養頭数：頭 飼養羽数：千羽)

乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏		ブロイラー	
戸数	飼養頭数	戸数	飼養頭数	戸数	飼養頭数	戸数	飼養羽数	戸数	飼養羽数
74	3,610	210	10,200	23	18,400	6	85	14	709

● 経営体数、漁業生産量 (第53次長崎県農林水産統計年報)

(資料：第53次長崎県農林水産統計年報)

経営体数(戸)	漁業生産量(t)
581	2,671

● そうめん事業所、生産量、出荷額(平成17年)

事業所数	364	軒
従業者数	1,619	人
生産量	2,268,900	箱(1箱 9kg)
出荷額	6,702	百万円

● 事業所数、従業者数、年間商品販売額(平成16年)(商業統計調査)

事業所数(所)	従業者数(人)	年間商品販売額(百万円)
990	4,217	68,372



蔵めぐり



トマト



クルマエビ



アスパラ



デコボン



いちご収穫風景



葉たばこ栽培



ばれいしょ

本市の特性を生かした企業誘致のあり方を調査研究します。農林水産業や商工業などの活性化とともに、地域の実情に沿った新たな産業の創出を検討し、雇用機会の拡大に取組みます。

雇用を広げる
「地域産業の活性化と
新産業の育成」

そうめん産業の活性化を図るために「島原手延べそうめんのブランド化」をさらに進め、流通拡大を支援します。また、各町の商店街やそれを取り巻く街並み、歴史的背景を取り入れた地場産業活性化のための協議会を発足し、計画書の策定を行っていきます。

地域の連携を深め
新たな価値を生み出す
「商工業の振興」

古き佳き有家町の
新しい魅力を
提案したい！

きらり
南島原びと



合資会社 吉田屋 代表
吉田 嘉明さん

町中を散策しながらの蔵巡りや酒蔵でのクラシックコンサートなどを、定期的に行っています。有家町はメジャーじゃないから、来て、見て、知ってもらうことが第一。そして実際に、楽しいとか、おいしいとか、思ってもらえれば嬉しいですね。有家町の魅力は、色々な見方があると思いますが、昔からの家が多い、穏やかな町です。

今、市の担当課の呼びかけで、市内から若手が集まって話し合いを進めているんですが、今後は南島原市全体での連携ができてくると、おもしろいかなと思っています。

「食の宝庫」の
付加価値を高める
「産地化の推進」

本市は「食の宝庫」とも言える地域を形成しています。そうめん同様、農水産物についても、今後ますます「産地」が重視されると思われます。本市の様々な生産物についての産地化を促進し、「食産業」としての活性化を図ることで市場競争力や販売力を高める取り組みを強化します。



電子部品工場



畜産共進会



消防出初め式放水訓練

守ろう環境！

自然と共生する
明るく快適な暮らし

地域の人々が、安心して
心豊かに暮らすために、
住環境や生活環境の整備など、
市民生活を向上させる施策を
推進します。

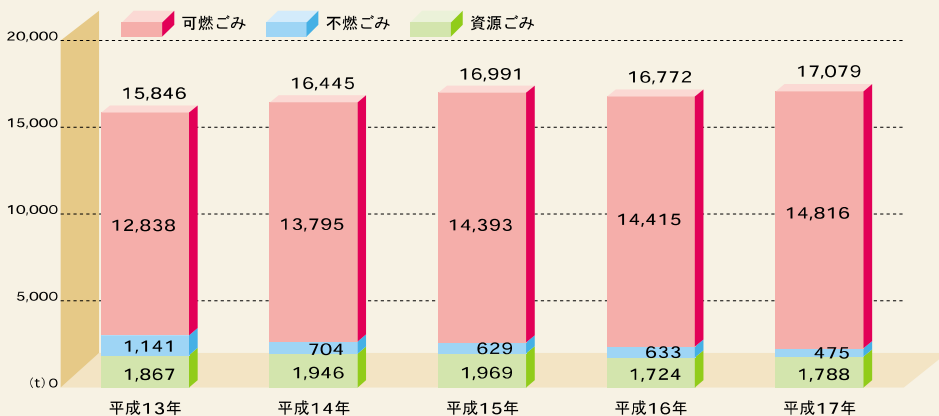
「自然の生態系の中に生きる 「循環型地域社会の構築」

自然環境の保全や汚染の防止に努め、自然の生態系を生かす循環型地域社会を築きます。環境保全の必要性について、情報発信や環境問題への意識を高める取り組みを強化し、市民の理解を深めます。ゴミの分別収集と資源回収の徹底などによる廃棄物の減量化とリサイクルの推進、不法投棄の監視体制を強化します。環境対策にあわせて、地球温暖化防止社会の推進にも努めていきます。

「市民の利便性を高める 快適な「生活環境の整備」

自然環境の保全と住環境の快適性向上を図り、有明海の浄化促進のため

データでみる 南島原市



● ゴミ処理量

(単位：t)

(資料：一般廃棄物処理事業実態調査)
(資源ごみには、不燃物で収集したビン類・缶類・金属類などリサイクルされるものを含む)



南有馬下水道浄水場



交通安全運動



ちびっ子消防地震体験



花いっぱい運動



有馬湧水



南有馬衛生センター室内



大野木場砂防みらい館

地域安全運動の実施、広報活動等を通じた防犯意識の向上、防犯灯の設置等、環境整備に努めます。また、交通安全対策のための環境整備を進め、関係機関との連携を強化し事故のないまちづくりに努めます。

また、緊急時の避難場所、ライフラインの確保及び避難誘導道路等の充実を図り、危機管理体制を確立・強化し、防災マップを市民の皆様へ配付します。さらに、広域的なハザードマップについても検討を行い、災害に強いまちづくりに力を注ぎます。

暮らしやすさを高める
「安心で安全な
まちづくりの推進」

めに公共下水道、浄化槽設置整備補助事業等、地域の実情に応じた生活環境の向上を図ります。また、海域環境保全のため、河川等の改修を行います。さらに、上水道、簡易水道の整備、公営住宅の新設や改修、改築を推進します。また、自然環境に配慮した住宅整備を進めます。

みんなで協力しあって、
次の世代へ繋げて
いきたい！

きらり
南島原びと



下田 信幸さん

深江地区消防団第一分団長

消防団の活動としては、まず、火災の消火活動。そして普段は、水路の点検や掃除。火災予防週間の時には「火の用心」を触れ回るなど、火災予防の広報を行っています。私達の分団は昔から20名と決まっていますが、後継者がなかなかなくてですね。

何事もみんなで守っていくという考えが大切だと思います。消防団も次の世代に繋げていけるように、家業のいちご栽培も子供達に引き継いでいけるように、今、一生懸命頑張っています。

これからも地元が協力しあえば、さらにいい町、さらにいい市になっていくと思います。

豊かな自然と
美しい景観を活かす
「個性豊かなまちづくり」

自然に恵まれた「いなか」であることを前向きにとらえ、個性と魅力あふれるいなかがづくりを目指し、市民や訪れる人が心豊かになれるいなかがづくりを進めます。



市営住宅



保育園の子どもたち

支えよう 元気!

心と体の健康づくりと
安心の福祉

乳幼児から高齢者まで
全ての人の
健康で心豊かな暮らしを
実現するための施策を
推進します。

人々の健やかな
暮らしを支える
「保健体制の充実」

生活習慣の改善及び健康づくりに必要な環境を整備し、健康に関する知識や意識を高める情報を提供するとともに、一人一人が充実した人生を過ごせるよう、総合的な健康づくりを目指します。そのため、各種健康診断の充実や受診率の向上、保健指導を強化し、健康づくり支援策を講じていきます。

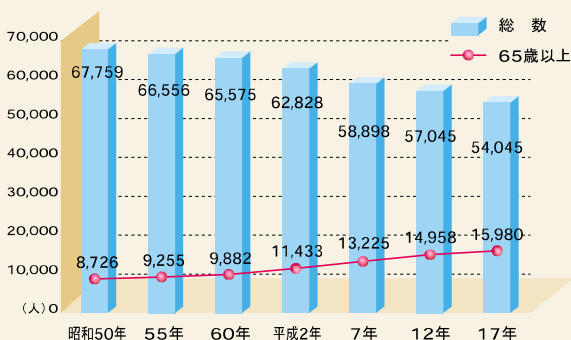
地域医療機関との
連携を深める
「医療サービスの充実」

民間医療機関等との連携を強め、緊急時に迅速な連絡を可能とする的

データでみる 南島原市

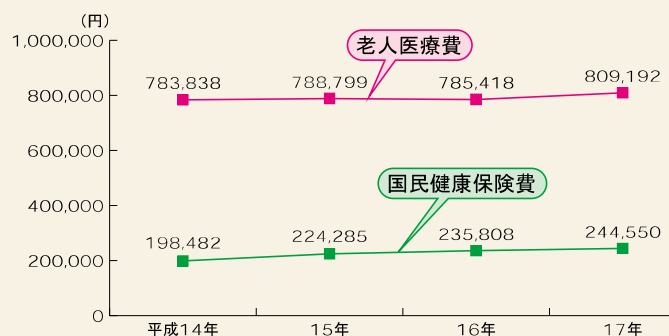
●人口の動き

(資料：国勢調査)



●1人あたり医療費

(国民健康保険費、老人医療費) (資料：市民課調)





布津保健福祉センター



介護風景



献血風景



保育園子育て相談



3歳児健診



グラウンドゴルフ

障害者対策としては、障害者自立支援法の趣旨にのっとり、地域で安心して暮らせる社会の実現に努力いたします。現在、コミュニケーション支援事業として「手話通訳設置事業」を実施しています。

全ての人が心豊かに
安心して暮らすための
「社会福祉の充実」

高齢者福祉対策については、介護予防に重点を置いた介護保険法の改正の趣旨に基づき、「機能回復訓練」や「栄養改善」などの事業を展開していきます。
これにより、介護サービスはもとより高齢者が地域において安心して生活できる支援体制の強化が図られるものと考えています。

喜びに満ちた
充実の暮らしで元気を育む
「高齢者福祉の推進」

確な情報伝達体系の構築をめざします。また、救急医療体制は、安心して速やかに適切な医療サービスを受けることができるよう、きめ細かい医療体制の充実に努めます。

あたたかい応援に
支えられて、
仕事と競技を両立！

きらり
南島原びと



思いやりとやさしさで
「ともに支え合う」
地域社会の実現

乳幼児から高齢者までを対象にした保健・医療・福祉施策の充実とともに、全ての市民が健康で心豊かな暮らしを実現するため、きめ細かいサービスが受けられる体制を築きます。

松本 百子さん
デイサービスセンター加津佐荘 介護員

「お年寄りと接するようになって、優しくなったね」って、母から言われたんです。以前は、福祉の仕事は自分には無理だと思っていましたが、やっと少し慣れてきた感じです。

仕事と並行して、「南島原TAC」に所属して、やり投げも頑張っています。将来的な目標は、できれば北京オリンピック、もし駄目だったら次の大会を目指します。日頃は、朝8時に出勤して午後3時半まで勤務、4時から練習です。職場の先輩や両親、多くの方に応援してもらっているので、結果を出して恩返ししたいと思っています。



地区体育祭



パソコン授業風景

育もう人間力！

次代を担う
人材の育成と
地域文化の振興

人材育成に力を注ぎ、
教育施策を推進するとともに、
伝統文化を大切に守り、
まちづくりに幅広く
活用します。

地域の将来を担う 「青少年教育の充実」

学校教育は、時間をかけ、手をかけ、目をかけなければなりません。厳しい財政の中でも行政の基本的な責務として、可能な限り充実に努めます。児童生徒の安全対策として、小中学校の校内や通学路などの安全確保に努め、地域で子ども達を守る「一声運動」や「子どもパトロール」等を進めていきます。

固有の歴史風土を 受け継ぎ活かす 「地域文化と芸術の振興」

本市には特徴的な歴史文化が多く残っています。特にキリシタン文化については史跡等の文化財が点在しており、学術研究などを推進すると

データでみる 南島原市

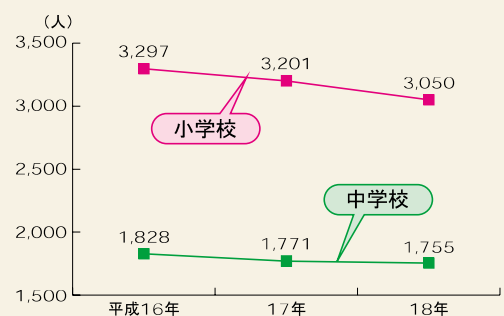
● 幼稚園年齢別幼児数 (H18.5.1現在)

	男	女	計
2歳児	13	11	24
3歳児	37	32	69
4歳児	44	35	79
5歳児	68	54	122
計	162	132	294

● 小学校学年別児童数 (H18.5.1現在)

	男	女	計
1年生	225	241	466
2年生	263	247	510
3年生	265	223	488
4年生	276	255	531
5年生	255	246	501
6年生	283	271	554
計	1,567	1,483	3,050

● 児童・生徒数の動き (資料：学校教育基本調査)



● 中学校学年別生徒数 (H18.5.1現在)

	男	女	計
1年生	293	304	597
2年生	299	289	588
3年生	285	285	570
計	877	878	1,755

幸せで悔いのない人生を歩むための“善き人格”をはぐくむ



南島原市教育努力目標

敬の心と志をもって人格の高揚に励む市民

このような教育に努める

- 徳を備えた知力と学力を培う教育
- 徳を備えた体力と競技力を培う教育
- 徳を備えた感性と芸術力を培う教育

このような家庭で

- 互いを敬い、慈しみ合っ
て、志と善き人格がはぐ
くまれる家庭
- 保護者及び家庭としての
責務を全うする家庭
- 自らを高め、立派に成長
していく姿に喜びを見い
出す家庭

このような学校で

- 校長の崇高な教育理念が、
着実に具現化される学校
- 全職員が人格の高揚に努
め、職責を全うする学校
- 保護者や地域の信頼が厚
く、安心して子供を預け
られる学校

このような地域で

- 人を育てる気概がみなぎ
り、温情と厳格さに満ち
溢れる地域
- 互いに助け合い、励まし
合っ、温かな心が通い
合う地域
- 歴史と文化を重んじ、誇
りと自信をもって生き生
き活動する地域

社交ダンス
サークル



西有家図書館



外国語指導助手授業風景

ともにこの地域固有の文化振興策を
展開することが重要です。各地域で
受け継がれている伝統芸能や史跡等
の文化財に

ついてその
保護に努め、
本市の共有
財産として
次代へと継
承します。

読み聞かせを通して、
子供達も私達も
元気に！

きらり
南島原びと



植木
智子さん

図書ボランティア「こもれび」代表

西有家小学校と西有家中
学校を中心に、読み聞かせ
のボランティアをしています。
メンバー全員、子供が
大好きで、子供達の輝く目
に心引かれ続けています。
こういう小さな活動でも
何かのお役に立てればとい
うのはあるんですよ。本を
読んだり聞いたりすること
で、言葉も感情も豊かにな
ってきます。そして、子
供達が自分の気持ちを自由
に表現できるようになって、
まちづくりに繋がっていけ
ばいいなと思っています。
今後は、南島原市全体で
力を合わせて、もっと色々
と手掛けていければいいな
と、夢を思い描いています。

次代の地域づくりを
リードする「まちづくり
人材の育成・支援」

一人一人の能力や個性、知識、技
術を評価する仕組みを構築し、まち
づくりや文化振興に生かす取り組み
を強化します。郷土芸能や郷土料理
等を伝承する体験学習を取り入れ、
親を尊敬し、郷土を愛する心を育み、
先人を敬う心の学習に力を入れます。



瀬詰太鼓



給食風景



議会風景

競おう アイデア!

市民とともに
これからのまちづくり

市民活動を支援する施策を推進するとともに、効率的で効果的な行政サービスを提供できる体制を強化します。

市民と行政が協働する
「まちづくり体制の確立」

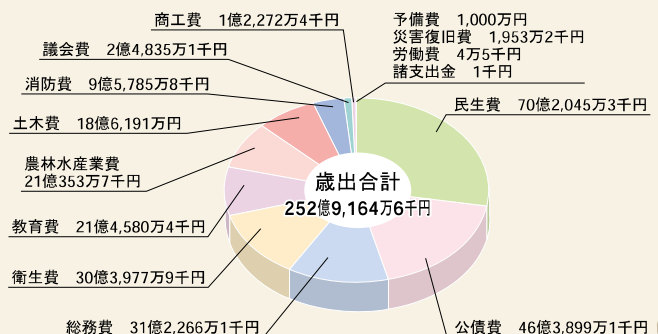
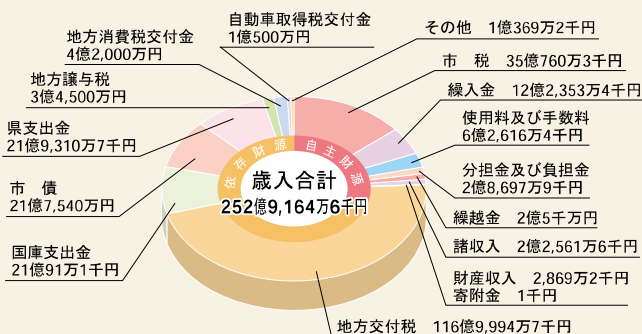
市民の一体感と協働意識を高めるとともに、行政情報を市民と共有し、市民の声を反映しながら、市民と行政が協働するための仕組みを築きます。また、市民が積極的に市政に参画できる仕組みや行政と市民の橋渡し役となる地域コミュニティ組織を支援します。様々な意見や要望を生かしながら、自立する市を築いていきます。「市民と行政の協働」の仕組みは、本市のすべての施策を進める場合の基本となります。

効果的な計画立案と
施策遂行を実現する
「行財政運営の効率化」

地方分権や行政ニーズなどに対応

データでみる 南島原市

●平成19年度当初予算の状況





副議長
川田 典秀



議長
日向 義忠



教育長
菅 弘賢



副市長
岩本 公明



副市長
元山 芳晴



市長
松島 世佳



窓口風景

するために、行政の効率化と改革に努め、行政の高度情報化やスリム化を進めます。行政職員の意識改革や資質の向上を図り、質の高い成果重視の行政をめざします。そのために、政策評価制度や民間の経営ノウハウの導入、職員の適材配置など、柔軟かつ機動的な組織体制を整備します。総合計画策定については、基本構想および総合計画を作成して進めていきます。また、行政改革推進委員会からの答申を基に、行革大綱集中改革プランを作成・公表し、行財政改革に努めます。

地域格差のない
サービスを提供する
「電子自治体の推進」

地域格差なく同じサービスが迅速に受けられるように、電算システムとの統合や公共施設を結ぶ情報ネットワークを構築し、均衡ある地域の発展を目指します。行政事務手続きの電算化や市民の各種手続きの電子化を進め、電子自治体化による住民サービスの向上や事務手続の簡素化、スピード化を図ります。

理解と連携を深める
「人権尊重」「男女共同参画
社会づくり」

一人一人が人権尊重の態度を習慣として身につけ、お互いの人権が尊重される社会づくりを目指します。また、市政や職場、地域活動など、あらゆる場で男女の共同参画を進め、女性の活躍の場を拡大します。学校教育、社会教育などを通じて人権尊重を基本にした男女共同参画社会の

理解を深めるとともに、保育施設の充実や、男女雇用機会均等法に基づく雇用機会の拡大などの取り組みと
そのための
民間活動を
支援します。



男女共同参画推進懇話会

一人ひとりを尊重して、
誇りと笑顔いっぱい!

きらり
南島原びと



松島 奈美さん
行政改革推進委員会 委員

社会は、労働力を持っている私達だけが主役ではなくて、みんなが主役。ハーモニーが大事だと思います。それぞれが人間力を高め、個性を出し合うことで、全体的に良くなると思います。

南島原市、長崎県、九州、さらに大きく言えば、日本に生まれた誇りを持ちたい。誇りを持っていれば、どんなことも心配なく笑顔で乗り切れると思うんですよ。長所をどんどんみつめて、子供も、大人も、町も、市も、ほめ育て、減点法ではなく、加算法でいきましょう。



◎市長メッセージ

南島原市は平成18年3月31日、南高来郡深江町、布津町、有家町、西有家町、北有家町、南有家町、口之津町、加津佐町の8つの町が合併し、誕生してから2年目を迎えました。

本市は、雲仙岳の南東部の陽光きらめく温暖な気候や緑豊かに広がる大地と、南に有明海や橘湾に囲まれる美しい海岸線を持ち、雲仙天草国立公園にも含まれる自然環境のすばらしい地域です。

また、今年の1月には、文化庁がユネスコに提出する世界文化遺産登録の国内候補の暫定リストに、国指定史跡の原城跡、日野江城跡、西有家町の吉利支丹墓碑の3件が含まれる「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」として掲載されることが決定するなど、歴史的史実にも恵まれています。これらの史跡が「南島原市（ふるさと）の宝であり、世界文化遺産候補」であることを全国に発信すると同時に、文化財保護の意識の向上に努め、内外に誇れる価値ある財産と位置づけ、それを活用した観光ルートの確立を目指します。あわせて、本市は長崎県の農業を支える主要な農業振興地域であるほか、観光や漁業水産加工業、そうめん産業をはじめ多種多様な産業が脈々と受け継がれています。それらの振興をはじめ、付加価値を高める南島原ブランドの確立に取り組んでまいります。

私は、今後の市の方向性を定める「総合計画」（10カ年）を市民の皆様の意見を踏まえて策定し、活気あるまちづくりを具体化してまいります。市民の皆様との相互理解を深め、手を携えて明るく住みよいまちづくりに努力してまいりますので、皆様のお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成19年3月

Message from the Mayor

We will work to create the future of Minamishimabara City with you.

Minamishimabara City is in its second year since its incorporation when 8 cities of Minamitakaki District, Fukae-cho, Futsu-cho, Arie-cho, Nishi-Arie-cho, Kita-Arima-cho, Minami-Arima-cho, Kuchinotsu-cho, and Kazusa-cho merged on March 31, 2006.

Located to the southeast of Mt. Unzen, the City is blessed with sunny, mild climate and vast green land, beautiful coastlines formed by Ariake Sea to the south and Tachibana Bay, and its wonderful natural environment that is designated as part of Unzen-Amakusa National Park.

The City also prides its historical background. In January 2007, "Churches and Related Properties of Christianity in Nagasaki", which includes the remains of Hara Castle, a government-designated historic sites, the site of Hinoe Castle, and the Christian gravestone in Nishi-Arie-cho, has been added to the Tentative List of World Heritage Sites in Japan that the Agency for Cultural Affairs will submit to UNESCO. It is our goal to make known throughout the nation that these historic remains are "treasures of Minamishimabara City (our hometown), and prospective world heritage", to increase awareness about preserving our cultural assets, and to establish tourist routes utilizing these valuable properties that we can take pride in both domestically and internationally. Meanwhile, Minamishimabara City is a major agricultural development area that supports the agriculture of Nagasaki Prefecture, but also inherits a large variety of industries including tourism, fishery, marine product processing, and somen noodle industry. We will also work to promote these industries and to establish a Minamishimabara brand to add values to our products.

Based on voices of our citizens, it is my mission to develop a 10-year Comprehensive Plan to define where we are heading and to take actions in creating an active city. I will strive to enhance the mutual understanding between the citizens, and together create a cheerful and comfortable environment. Your understanding and cooperation is essential.

March 2007

Tsuguyoshi Matsushima
Mayor of Minamishimabara City



南島原市長
松島 世佳

あなたとともに
(ふるさと)
未来の南島原市づくりを目指します。

南風を受け、もつと彼方へ希望を胸に・・・





■市章

南島原市のイニシャル「M」をモチーフに青い海、美しい山々を図案化。

「南向きに生きよう！」をテーマに住民の活気ある姿と新市の「融合」・「団結」と上部へ伸びる三角形は未来への発展の願いが込められています。



■市の花

ひまわり

輝く太陽に向かって力強く伸び、あたたかな日差しを浴びて咲く黄色い「ひまわり」は、みんなに幸福と元気をもたらす花です。

南島原市のキャッチフレーズ

「南向きに生きよう！」を表しています。



■市の木

あこう

温暖な気候の海岸に自生する「あこう」は、ふるさとの大地に力強く根を張り、荒波や暴風から街を守り、木陰は安らぎと憩いの場を与えてくれます。これからの南島原市が大地に根を張り、未来に向かって手を伸ばし、安心して住める街を市民と協働で創り上げていく象徴です。

◎発行日：平成19年3月

◎発行：南島原市

◎編集：総務部 総務課

〒859-2211 長崎県南島原市西有家町里坊96番地2

TEL 050-3381-5000 FAX 0957-82-3086

[URL] <http://www.city.minamishimabara.lg.jp/>

[E-mail] info@city.minamishimabara.lg.jp

◎印刷：株式会社 昭和堂



この市勢要覧はエコマーク認定の再生紙を使用しています。





Horizontal lines for writing, including a solid top line and several dashed lines below.



南島原市

<http://www.city.minamishimabara.lg.jp/>

谷水棚田◎南有馬町



Horizontal lines for writing, including a solid top line and several dashed lines below.



南島原市

<http://www.city.minamishimabara.lg.jp/>

フェスティバタス ナタリス◎北有馬町



Horizontal lines for writing, including a solid top line and several dashed lines below.



南島原市

<http://www.city.minamishimabara.lg.jp/>

イルカウォッチング◎加津佐町



Horizontal lines for writing, including a solid top line and several dashed lines below.



南島原市

<http://www.city.minamishimabara.lg.jp/>

瀬詰崎灯台(夕陽)◎口之津町



● ●

□□□□□□□□

● ●

Horizontal line and dashed lines for writing.



南島原市

<http://www.city.minamishimabara.lg.jp/>

深江諏訪神社の社叢◎深江町

● ●

□□□□□□□□

● ●

Horizontal line and dashed lines for writing.



南島原市

<http://www.city.minamishimabara.lg.jp/>

みそ五郎まつり◎西有家町

● ●

□□□□□□□□

● ●

Horizontal line and dashed lines for writing.



南島原市

<http://www.city.minamishimabara.lg.jp/>

鮎帰りの滝◎有家町

● ●

□□□□□□□□

● ●

Horizontal line and dashed lines for writing.



南島原市

<http://www.city.minamishimabara.lg.jp/>

大崎鼻からの風景◎布津町